

# 相談ブースの 有効活用 ガイド

本説明会の相談ブースには、大学の入試担当者だけでなく、多くの場合、教員や現役大学生もいます。高校生活では実際に大学の方と直接話をする機会が少ないので、大学を知るよいチャンスです!このチャンスを活かす人、活かさない人では後々大きな差になってきます。せっかく電車やバスに乗ってやってきたのに、資料だけもらって帰ったのではもったいないですよ。ここでは相談ブースで話を聞いた先輩からの意見や感想をまとめてみました。

## ■ 相談ブースに行かない理由

### ① 何を質問していいか、分からないから。

👉 これといった質問がなくても大丈夫です。担当者が大学の特徴や大学生活などについて親切に話してくれます。

### ② 行くのが恥ずかしいから。

👉 何も恥ずかしがることはありません。恥ずかしいとしても、聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥といえます。せっかくのチャンスを逃さないようにしてください。

### ③ 今日は資料だけもらうつもりで来たから。

👉 資料にはない情報を聞くことができるのが、相談会の特徴です。少しだけでも話を聞いてみてはいかがでしょうか。

### ④ まだ具体的な志望大学を決めていないから。

👉 いくつかの大学に少しずつでも話を聞いてみてはいかがでしょうか。志望校選びの参考になると思います。

## ■ 相談ブースでよくある質問

- ① 入試当日の持ち物で注意することはありますか?
- ② 入試のために、今からどのようなことを重点的に勉強すればいいですか?
- ③ ○○大学の周りにはどのような環境があるのですか?
- ④ ○○学部を目指しているのですが、4年間でどのようなことが学べますか?  
また、大学院への進学率はどのくらいですか?
- ⑤ 将来、○○の研究をしたいのですが、どのようなコースがありますか?
- ⑥ ○○の資格を取るにはどうしたらいいですか?
- ⑦ 将来○○の仕事に就きたいのですが、どの学部が一番適していますか?
- ⑧ 先輩たちは、どのようなところに就職されていますか?

## ■ 相談ブースに行った先輩の感想

- ① 入試までにやるべきことが明確になった。
- ② とても丁寧に説明してくれたので、学部のことを詳しく知ることが出来て選択の幅が広がった。
- ③ 大学に入ってやりたいことが見えてきた。  
受験勉強のモチベーションが上がった。
- ④ 自分の夢である仕事に就くにはどの学部に進めばよいか分かった。
- ⑤ 大学のパンフレットからでは分らなかったことが聞けてよかった。
- ⑥ 現役大学生に、受験勉強のスランプ脱出方法や大学生活について聞くことができたのがよかった。

実際に大学の中にいる人と話す機会は、高校生にとってオープンキャンパスなどを除いてほとんどありません。数少ないチャンスである説明会をできるだけ有効に活用することをお勧めします。